

(様式 2)

授業科目の概要について

学校等名 :	鹿児島大学	要件該当授業時数 :	48 時間
課程名 :	教育DX実践リーダー育成講座	要件該当授業時数／総授業時数 :	80.0 %

4つのうちの1つ以上の方に該当すれば要件該当科目となります。

分類	No	科目名	配当年次	該当時数／授業時数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	1	1.1 DX時代のリーダーシップ論	—	0 / 4					有倉巳幸	鹿児島大学理事
必修	2	1.2 情報セキュリティとリスクマネジメント	—	0 / 2					高瀬和也	鹿児島大学大学院教育学研究科
必修	3	1.3 教育行政と教員養成から見たDX	—	2 / 2	○	○	○		木田博（実務家教員）溝口和宏	鹿児島市教育委員会 鹿児島大学教育学部
必修	4	1.4 教育データサイエンス・オンラインワークショップ	—	4 / 4		○	○		大林要介 山岡武邦（実務家教員） 倉元賢一（実務家教員）	岩手大学情報基盤センター 滋賀大学大学院教育学研究科 鹿児島大学教師教育開発センター
必修	5	2.1 教職員の学びを支える指導・助言の実践	—	6 / 6	○	○	○		倉元賢一（実務家教員） 乙幡ローラ絵美里（実務家教員）	株式会社LoiLO
必修	6	2.2 GIGAスクールとデジタル協働ツールの活用	—	4 / 4		○	○		倉元賢一（実務家教員）	鹿児島大学教師教育開発センター
必修	7	2.3 デジタル教科書と授業設計（東京書籍の視点から）	—	4 / 4	○	○	○		清遠和弘（実務家教員） 上野洋平（実務家教員）	東京書籍株式会社 東京書籍株式会社九州支社
必修	8	2.4 教育行政経験者が語る学校DX戦略	—	2 / 2		○	○		木田博（実務家教員）	鹿児島市教育委員会
必修	9	2.5 学校管理職が語るDX実践と組織文化	—	2 / 2			○		立木貴文（実務家教員）	長崎大学未来教育創造センター
必修	10	2.6 DX実装のための管理職の取り組み	—	4 / 4		○	○		辻慎一郎（実務家教員）	鹿児島国際大学福祉社会学部
必修	11	3.1 生成AIと教育：批判的思考と倫理	—	4 / 4		○	○		小八重智史（実務家教員）	長崎大学未来教育創造センター
必修	12	3.2 デジタルファブリケーションと創造的学習	—	6 / 6		○			木村彰孝	広島大学大学院人間社会科学研究科
必修	13	3.3 最新事例から学ぶDX推進：ロイロノート全国事例と認定プラン	—	6 / 6	○	○	○		倉元賢一（実務家教員） 乙幡ローラ絵美里（実務家教員）	株式会社LoiLO
必修	14	4.1 DX導入におけるリーダーシップ戦略と評価	—	0 / 4					高谷哲也	鹿児島大学教育学部
必修	15	4.2 データ駆動型リーダーシップと学校全体の心理的安全性の向上	—	0 / 2					関山徹	鹿児島大学大学院教育学研究科
必修	16	4.3 教師教育開発センターの役割とリカレント教育	—	2 / 2		○	○		迫田孝志（実務家教員）	鹿児島大学教師教育開発センター
必修	17	4.4 総合演習：DX導入計画の立案と発表	—	2 / 2	○	○	○		木田博（実務家教員） 倉元賢一（実務家教員）	鹿児島市教育委員会 鹿児島大学教師教育開発センター
合計：		17	科目	総授業時数：	60	時間				

*申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

*「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。